

多様なユーザーニーズに応える コネクター

有力企業の製品・技術 <順不同>

SMK

SMKは「小型・薄型」「高速伝送」「環境貢献」「キーワード」に新製品開発に取り組んでいる。

スマートフォンやタブレット端末などの小型携帯機器向けに開発した電線対基板圧着コネクターは、高さ1・2ミリの低背化を実現。マイクロSD（プッシュプルタイプ）カード用コネクターは、業界最小の実装面積（11・35ミリの25ミリの）を実現。機器の小型・薄型化に大きく貢献する。その他にもFPCコネクターや直径3・5ミリのイヤホン用防水ジャックを拡販。

スマートフォン向け以外にも、車載用のモールドロツク付きSMB同軸コネクターを開発。また、太陽電池モジュール用コネクター（UL規格取得）やLED照明用コネクターなど製品レパートリーの拡充を図っている。

ホシデン

ホシデンは多様な市場向け、各種コネクターを提供している。高速伝送用コネクターでは、HDMI1・4やUSB3・0など各種規格に基づく製品を提供している。

スマートフォンなどの小型携帯機器では防水要求への対応に、業界最小クラスのSMT（表面実装技術）対応小型防水ジャック（外径寸法、幅8・0ミリの長さ17・0ミリの直径3・5ミリの）を開発している。

製品は特殊ポッティング剤とパッキンを使用した同社独自の構造。SMTでの基板実装後、シール剤塗布などの作業が不要で、ジャック部の防水性能（IPX7）を確保している。また、リフロー対応のため、効率的な実装ができる。カスタム仕様にも応え、スリッパ形状などのデザインに合わせた変更が可能だ。

日本モレックス

日本モレックスの発光ダイオード（LED）照明用COB（Chip on Board）ホルダーは、無ハンダ接続方式を採用した製品で、特殊な工具を用いずに設置でき、メンテナンスが容易。電線を挿し込むだけで接続が可能で、従来のCOBハンダ接続における手作業のバラつきを回避、工数を大幅に削減することができる。

LEDライトモジュールのインターフェース標準「Zhaga」にも参画、同規格に準拠するホルダーの製品化済み。また、成形樹脂に回路パターンを形成するLDS（Laser Direct Structuring）テクノロジを応用した複合製品も開発しており、今後もLED照明市場におけるさまざまなニーズに対応していく。

日本端子

日本端子は端子、コネクター、圧着設備の開発、設計、製造、販売を行う総合メーカー。アセンブリーマシンも設計から製造まで一貫して行い、手動工具から全自動圧着機まで幅広く手がけている。

同社は汎用コネクターラインアップ拡充を強化。主な拡販製品では信頼性の高いカンチレバー採用の「K47シリーズコネクター」（2・5ミリのピッチ低背・基板用）に加え、ポッティングタイプを今春発売予定。デュアルライン（2列）多極の「K70シリーズコネクター」（2・0ミリのピッチ・基板用）や、中継用コネクター「K76シリーズコネクター」（3・3ミリのピッチ）も販売開始した。

また、太陽電池用コネクターやジャンクションボックス（JB）も実績を拡大。今後はローコストタイプJB開発なども進める方針だ。

LED
アレイホルダー

ライティングの技術革新をシンプルに ▶
取り付け容易なLEDアレイホルダーが
チップオンボードによる最先端技術を
サポートします

www.molex.com/ssl/ledarrayholder.html



molex
one company ▶ a world of innovation